

広報筑西 No.21 CHIKUSEI CITY
PUBLIC INFORMATION ピープル

People 2.1

2006

Contents

市職員の給与公表	2
筑西あらかると	4
市民記者のページ	8
お知らせ	10
消防出初式・表彰	16

振り袖姿も艶やかに

1517人が新成人

成人式を1月9日に市民会館、ペアーノ、イル・ブリランテ協和公民館で開催し、新しい門出を祝福しました。協和公民館では飯島佑奈さん（写真中央）が「今まで見守り育てくれた全ての人に感謝します。私たちの目指す道は違うけれど夢や目標を成し遂げる気持ちは同じです」と20歳になった思いをメッセージしました。



市職員の給与と定員管理を公表します。

市職員の給与は、国家公務員の給与を基本にして条例で定めています。
市民の皆さんのご理解をいただくために公表します。なお、これは国基準様式のダイジェスト版です。
総合版は、3月初旬頃に市ホームページ <http://www.city.chikusei.lg.jp> に掲載します。

■問い合わせ 市人事課人事係 内線 322

1 人件費の状況 平成16年度普通会計決算

歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B / A)	15年度の 人件費率
37,388,604千円	1,578,926千円	8,268,477千円	22.1%	22.0%

・人件費には、特別職に支給する給与、報酬を含みます。
・住民基本台帳人口（平成17年3月31日）115,093人

2 職員給与費の状況 平成17年度一般会計予算

職員数 (A)	給料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計 (B)	1人当り給与費 (B / A)
911人	3,827,717千円	351,767千円	1,548,864千円	5,728,348千円	6,288千円

・職員手当てには、退職手当は含みません。
・給与費は当初予算に計上した額で、特別会計と企業会計は含みません。

3 ラスパイレス指数の状況 平成17年4月1日

	筑西市	県内平均	※国家公務員の給与水準を100とした場合の 地方公務員の給与水準を示す指数である。
指数	96.8	97.1	

4 職員の平均給料月額、平均年齢の状況 平成17年4月1日

区分	筑西市		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	360,700円	45.11歳	329,728円	40.03歳
技能労務職	340,700円	50.02歳	285,008円	48.01歳

5 職員の初任給の状況 平成17年4月1日

区分	筑西市		国	
	初任給	採用2年経過日 給料額	初任給	採用2年経過日 給料額
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円	市と同じ
	高校卒	138,800円	160,200円	
技能労務職	高校卒	136,000円	145,500円	

6 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 平成17年4月1日

区分		7年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満
一般行政職	大学卒	247,300円	293,700円	343,900円
	高校卒	209,600円	251,300円	301,200円

7 一般行政職の級別職員数の状況 平成17年4月1日

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	計
職員数(人)	3	41	54	96	114	250	45	49	18	16	686
構成比(%)	0.4	6.0	7.9	14.0	16.6	36.4	6.6	7.1	2.6	2.3	100

8 職員手当の状況

期末勤勉手当 平成17年4月1日

区分	特定幹部職員			特定幹部職員以外の職員		
	6月期	12月期	計	6月期	12月期	計
期末手当	1.20	1.40	2.60	1.40	1.60	3.00
勤勉手当	0.90	0.90	1.80	0.70	0.70	1.40

・特定幹部職員とは、部長職の職員です。
・職制上の段階等により加算措置があります。

退職手当 平成17年4月1日

区分	筑西市		国	
	自己都合	勲奨・定年	自己都合	勲奨・定年
勤続20年	21.0月分	28.0875月分	市と同じ	
勤続25年	33.75月分	43.335月分		
勤続35年	47.50月分	60.99月分		
最高限度額	60.0月分	60.99月分		
その他の加算措置	定年前早期退職特例 (2～30%加算)		市と同じ	
1人当たり平均支給額	18,236千円		—	

・支給割合は、茨城県市町村総合事務組合の規定によります。
・1人当たりの平均支給額は、平成16年度退職職員（普通会計）に支給した平均額です。

特殊勤務手当 平成17年4月1日

職員全体に占める手当支給職員の割合		17.35%
支給対象職員1人当たり平均支給年額		29,753円
手当の種類(手当数)		13
代表的な手当の名称	支給額の多い手当	市税(徴収)業務・福祉施設業務
	多くの職員に支給している手当	福祉施設業務・市税(賦課)業務 ・保健指導業務

時間外手当

区分	支給総額	職員1人当たり支給年額
平成15年度	75,581千円	91千円
平成16年度	106,275千円	129千円

その他の手当 平成17年4月1日

区分	筑西市		国
扶養手当	配偶者	13,500円	市と同じ
	配偶者以外の扶養親族2人まで各6,000円・3人目から各5,000円		
	扶養親族でない配偶者を有する場合1人目の子等	6,500円	
	配偶者がいない職員の扶養親族のうち1人目	11,000円	
	満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人当たり加算額	5,000円	
住居手当	借家	限度額 27,000円	市と同じ
	持家	5年目まで 2,500円 6年目以降 1,000円	市と同じ 支給なし
	通勤手当	バス利用者 限度額 55,000円 自家用車等利用者 限度額 24,500円	市と同じ

9 特別職の報酬の状況 平成17年12月1日

区分	月額		区分	平成17年度支給割合	
	市長	助役		市長	助役
給料	909,000円	736,000円	期末手当	6月期	1.60月分
	収入役	670,000円		12月期	1.75月分
	議長	367,000円		6月期	1.60月分
報酬	副議長	332,000円	当	12月期	1.75月分
	議員	312,000円		議長	6月期
				副議長・議員	12月期

10 部門別職員数の状況

平成17年4月1日

区分	職員数	対前年 増減数	主な増減理由
一般行政部門	議会	10	△6 合併
	総務	230	△3 合併
	税務	83	7 合併
	民生	142	16 合併
	衛生	66	△10 合併
	農林水産	52	△10 合併
	商工	11	—
	土木	74	△11 合併
	小計	668	△17
	特別行政部門	234	—
普通会計	計	902	△17
公営企業等会計部門	病院	161	△11 退職等
	水道	34	3 合併
	下水道	24	—
	その他	66	△19 特養の民間委譲
	小計	285	△27
	合 計	1,187	△44

・一般職の職員数は、休職者、派遣職員などを含み、臨時・非常勤を除いています。

11 定員適正化計画

(18～22年度)

①目標：総職員数の10%削減(120人)
②手法：社会変化に伴う行政需要を勘案し、組織の見直し、採用人員の抑制、事務事業の民間委託を進めます。

12 これまでの定数管理の状況

区分	13～17 年実績	13年	削減率 (%)
一般行政	減員	76	
	増員	39	
	差引	△37	
	総員	668	705
			5.2
特別行政	減員	18	
	増員	4	
	差引	△14	
	総員	234	248
			5.6
公営企業会計	減員	66	
	増員	5	
	差引	△61	
	総員	285	346
			17.6
計	減員	160	
	増員	48	
	差引	△112	
	総員	1,187	1,299
			8.6

市政メモ

■故川味亨さんに瑞宝双光章



昨年10月に亡くなられた川味亨さん（井上）が、瑞宝双光章を受章しました。

川味さんは、昭和22年に真壁郡河内村役場に勤務。関城町役場勤務を経て、昭和57年から60年まで同町

収入役を、61年から平成元年まで同町助役をつとめるなど、町勢の発展と地方自治の振興に寄与した功績が認められての受章です。

■市選挙管理委員会の荒井昭一委員長に大臣感謝状

永年にわたり選挙の管理執行と啓発事務に貢献した功績により、市選挙管理委員会の荒井昭一委員長（78歳・女方）に、総務大臣感謝状が贈られました。平成17年が国民参政115周年・普通選挙80周年・婦人参政60周年にあたることから、これを機会に贈られたものです。

■農林水産統計調査功績者に大臣感謝状

永年にわたり農林水産省による農業経営統計調査に貢献した功績により、佐藤秀雄さん（78歳・竹垣）、水柿篤さん（73歳・内淀）、菊池良信さん（54歳・布川）に、農林水産大臣感謝状が贈られました。同調査の結果は、農業施策推進のための基本資料として活用されています。

■沖田（みどり町）市営住宅起工式

昨年12月20日、みどり町地内で、沖田（みどり町）市営住宅の起工式を行いました。同住宅は、エレベーター付きの鉄筋コンクリート壁式構造3階建て、間取りは2LDK、15世帯が入居できます。完成予定は平成19年1月です。

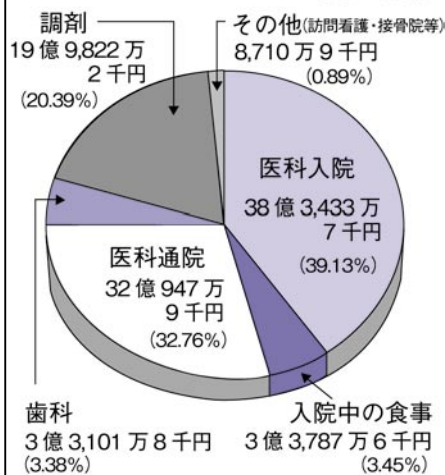
■平成18年筑西市新年賀詞交歓会



1月6日、北つくば農業協同組合、下館商工会議所、関城商工会、明野商工会、協和商工会と市の主催による新年賀詞交歓会を開催。会場となった市内のホテルには、行政、経済、教育などの各機関や団体から代表者など約500人が集まり、決意も新たに新年の門出を祝いました。

筑西市の主な老人医療費構成割合

（平成16年実績）



お医者さんにかかるときは…

保険証と一緒に必ず『医療受給者証』と『健康手帳』を窓口に提示してください。

高齢者が安心して医療を受けられるように、国民みんなで医療費を出し合う制度を老人保健制度といいます。年々増加傾向にある国民医療費の中で老人医療費が占めている割合が多くなっています。

ご存じですか、老人保健制度

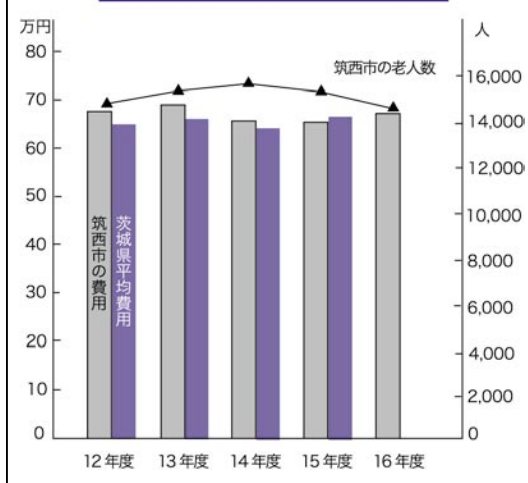
下のグラフは、筑西市の1人あたりの過去5年間の老人医療費の推移を、茨城県の数値と比較し示したものです。平成15年度を除き県平均より上回っているのがわかります。（16年度は県平均値が未発表）

正しい受診と健康づくりで医療費を節約しましょう

医療費は、的確な受診を心がけることで、有効に使うことができます。自分の医療のかかり方を確認しチェックしてみましょう。①ひとつの病気でいくつものお医者さんを変えていませんか。②過度な受診をしていませんか。

- ◎ 時間外や休日の受診をしていませんか。【医療費の節約ポイント】
- ◎ 治療より予防です
- ◎ 悪い生活習慣を改善しましょう
- ◎ かかりつけ医を持ちましょう

老人保健医療費の推移



年 度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
老人数(人)	14,860	15,374	15,730	15,308	14,653
1人あたりの老人費用(円)	683,006	692,127	661,814	651,030	668,671
茨城県平均費用	654,000	662,972	649,007	661,019	



新しい年を祝って走り初め

真岡鐵道SL新年号が運行

1月7日・8日の2日間、年の初めを祝い、真岡鐵道のSL新年号が運行されました。真岡鐵道は、下館駅と茂木駅（栃木県芳賀郡茂木町）を結ぶ41.9 kmの鐵道で、筑西市や真岡市などの沿線自治体と芳賀地区広域行政事務組合が組織する真岡線SL運行協議会からの委託を受け、平成6年からSLの運行を続けています。SLが走るのは原則として土・日曜日と祝日で、夏休み期間中には増発列車や各種イベントも実施。全国から観光客やSL・鐵道愛好者などが訪れています。

新年号の車内では、おみくじ付抽選会が開催され、乗客に記念品などを贈呈。また、下館駅のプラットホームは、SLを背景に記念撮影をする人たちが賑わいました。乗客のひとりには、「鐵道が大好きな1歳の息子を、SLに乗せてやろうと思いい古河市から来ました。楽しかったですね。」

きらりと光る個性と創造性

手をつなぐ子らの作品展



「とても素敵な色使いと発想の柔軟性に感心しました」と訪れた人の目を惹きつけたのは、市内の小中学校25校で特別支援教育を受けている児童・生徒による、絵画や版画、陶芸、書道などの作品。1月13日から17日まで、スピカ6階の市文化ギャラリーで、市教育研究会の特別支援教育研究部主催による『手をつなぐ子らの作品展』が開催されました。子どもたち131人の力作296点が展示され、来場者に感動を与えました。

孫の遊技に笑みと喝采

市立協和幼稚園で祖父母参観



1月17日、年長組の園児107名が、今まで練習してきた遊技や歌などを祖父母の前で披露しました。会場は立ち見もでるほどのにぎわいで、自分の孫を探し当てるとじっとその遊技に釘付けで、終わるたびに大きな拍手が湧きました。「家では甘えん坊でも、こんなに立派に出来るなんて」と孫の成長に驚いていました。プログラムの最後には肩たたきのプレゼントもあり、祖父母たちは大喜びでした。18日には年少組も行いました。

暮らしを考え、まちを知りたい、みんなの広場

■日本陶芸 100年の精華 これぞ近現代のスタンダード!

3月21日(祝)まで 月曜休館

茨城県陶芸美術館〔笠間市 TEL0296(70)0011〕

入場料=一般 600 円 高大生 450 円 小中生 250 円
内 容=板谷波山『彩磁金魚文花瓶』、富本憲吉『色
絵金銀彩四弁花模様飾壺』など、近現代
日本陶芸の代表作約 160 点を展示します

■春を呼ぶ『福寿草まつり』

2月4日(土)～19日(日)まで 月曜休園

茨城県フラワーパーク〔石岡市 TEL0299(42)4111〕

入園料=高校生以上 370 円 小中生 190 円
小学生未満は入園無料

■ニューヨーク・パーク・コレクション展

3月5日(日)まで 月曜休館

東京都美術館〔台東区上野公園 TEL03(3823)6921〕

入場料=一般 1,400 円 学生 1,200 円

高校生 650 円 65 歳以上 700 円

■フレッシュアーティスト・ティータイムコンサート 2006

3月12日(日) 午後2時開演

栃木県総合文化センター〔宇都宮市 TEL028(643)1010〕

入場料=全席自由 一般 1,000 円

高校生以下無料(要整理券)

■県民文化センター開館 40 周年記念事業『宗次郎』

4月11日(火) 午後6時 30 分開演

茨城県立県民文化センター〔水戸市 TEL029(241)1166〕

入場料=S席 3,000 円 A席 2,000 円

内 容=オカリナコンサート

■中丸三千繪ソプラノ・リサイタル

4月22日(土) 午後5時開演

結城市民文化センターアクロス〔結城市 TEL(33)2001〕

入場料=S席 7,000 円 A席 6,000 円

(学生は各 1,000 円引)

わが家のアイドル

1 歳のお誕生おめでとう



酒寄 珠玲葵くん
2月1日生(中根)



依田 琴音ちゃん
2月1日生(幸町)



落合 克仁くん
2月2日生(新花町)



新井 那歩ちゃん
2月3日生(野田)



渡邊 蒼平くん
2月3日生(稲野辺)



浅香 聖人くん
2月4日生(塚原)



小林 真緒ちゃん
2月5日生(小川)



中島 亜唯ちゃん
2月5日生(笹塚)



富澤 拓翔くん
2月6日生(樋口)



堀江 陽吉くん
2月7日生(向上野)



青木 聖弥くん
2月8日生(嘉家佐和)



早瀬 陽菜ちゃん
2月9日生(柳)



古谷野 みゆちゃん
2月13日生(大関)



増淵 翔大くん
2月14日生(門井)



栗島 凜ちゃん
2月15日生(上野)



吉水 聡美ちゃん
2月16日生(小栗)



荒井 友紀ちゃん
2月17日生(樋口)



鏡田 健人くん
2月17日生(関本下)



岩瀬 恭平くん
2月18日生(二本成)



斉藤 光音ちゃん
2月18日生(田中町)



永盛 倅宗くん
2月24日生(玉戸)



廣沢 日那ちゃん
2月25日生(市野辺)



渡辺 結菜ちゃん
2月25日生(野殿)



小島 蓮生くん
2月26日生(細田)



塚田 久斗くん
2月27日生(横島)

平成 17 年 4 月生まれのお子さんの写真を募集しています。写真の裏面に、①お子さんの氏名・生年月日・性別、②保護者の氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記のうえ、2月28日(火)までに市広報広聴課広報係へ。応募者多数の場合は抽選といたします。

6年生が描くわたしの夢、このまちの未来。

小栗小学校



ひゅうが こせい
日向 梢

IT関係の会社に入
てみんなの中心とな
って働いてみたい。ゴミ
のない、きれいなまち
づくりをしてみたい。



かい が みほ
海賀 美穂

保育士になって、小さ
い子にいろいろなこと
を教えてあげたい。筑
西市に住んでよかった
と思うまちにしたい。



え び は ら ち ひろ
海老原千尋

お菓子職人になり、た
くさんの人に喜んでも
らえるお菓子を作りたい。
みんなが安心してき
るまちになるといいな。



や しま ひろ き
谷島 大輝

ボランティア活動に力
を入れていろいろ困っ
ている人のためにつく
りたい。自然を大切に
するまちにしたいな。



お しま けん た
小島 健汰

警察官になって、人々
が安心して暮らせるよ
うにしたい。よい環境
で、バリアフリーが当
たり前のまちにしたい。



う ち い え ひろ き
氏家 啓貴

医者になって世界で苦
しんでいる人の病気を
治したい。農業が盛ん
になって特産物がいつば
いあるまちにしたい。



お お い し ひかる
大石 光

みんなが笑顔になる料
理を作る料理人になり
たい。お年寄りなどに
やさしく、犯罪がない
まちになればいいな。



す ず き い く み
鈴木 育未

世界に通用する水泳選
手になりたい。スポー
ツが盛んで、みんなが
生き生きと元気に暮ら
せるまちにしたい。



ま し ま ゆう た
真島 勇太

プロ野球選手になって
松坂選手のように球の
速いピッチャーになりた
い。スポーツの盛んな
まちになるといいな。



み や た か す み
宮田 佳純

一流のパティシエに
なって、みんなが喜ぶ
最高のお菓子をつくり
たい。お菓子のおいし
いまちにしたいな。

大田小学校

日ごろ暮らしの中で思っていることを投稿してください。匿名可。市広報広聴課へ。

おたより

音楽がまちづくりに

筑西市誕生元年『都市（まち）
づくり ふれあいコンサート
すがはらやすのり〜こころを歌
う』（9月27日、コミュニティ
プラザで開催）は反響がとても
大きく、私のお店にも翌日、電
話がなりつぱなし。また、昨日
の感動を伝えるためにお店を訪
ずれて下さる人で、お仕事が出
来ないくらいでした。

市では毎年、野村万作さんな
どの「薪能」を開催されており
ますね。私も過去に何度か見せ
て頂きました。市民の文化向上、
豊かな心をはぐくむために、と
ても良い市の事業の一つと思っ
ております。

今回、すがはらさんのコン
サートに参加された人のあのよ
うな喜びの表情を拝見すると、
市民も気楽に楽しめるようなも
のもやっていただければ、さら
に良いのではないかなと以前か
ら考えておりました。

心の豊かさから円満な家庭が
出来上がっていきます。健康も
そうです。素晴らしい音楽鑑賞
もその一つで、まちづくりに
必要なことだと思います。

佐々木まち子（幸町）

ぼくの頭より 大きいよ

恒例の『だるま市』が1月9日、歩行者天国となった大町通りで開催されました。埼玉県や群馬県のだるま業者が店を連れ、会場は福を買い求める家族連れなどで大にぎわい。だるまが並んだ店の前では、「これがいいよ」と、子どもが選ぶ光景も見受けられました。



むこうだ 向田 伸吾さん (下岡崎)

多くの家庭では、子どもを学校に送りたいと思っても、送れない状況にあります。そこに日本人ボランティアが学校を建てた。ルワンダ訪問で忘れられないことをあげるとすれば、職業訓練校で学ぶ生徒たちの、あの輝いた瞳ですね。

「ルワンダに職業訓練校を建てる活動をしているボランティア団体の人たちと偶然知り合い、首都のキガリを訪れました。現地では10年程前に民族間の大量虐殺があったのですが、今ではその悪夢を払い去り、復興したように見えました。ただし、貧富の差は激しい。多くの家庭では、子どもを学校に送りたいと思っても、送れない状況にあります。そこに日本人ボランティアが学校を建てた。ルワンダ訪問で忘れられないことをあげるとすれば、職業訓練校で学ぶ生徒たちの、あの輝いた瞳ですね。」

「カメラとの出会いは、西中学校に勤務していた時のこと。修学旅行の記録写真を撮ってくれと頼まれたのがきっかけです。学校では社会科を教えていたので、アメリカやインド、エジプトなどに出かけて撮った写真を子ども

たちに見せ、地理の教材に使ったりしていました。本格的に始めたのは教職を退いてからです」と語るのは、1月25日から29日まで、大町にあるギャラリーおっこの室で、『私の好きなアングル写真展』と題する個展を開いた元竹島小学校校長の向田伸吾さん(66歳)。同展では、アフリカのルワンダを訪れた際に撮影した作品や国内外で撮影した人物写真、建築物の写真などを展示しました。

「子どもたちの輝く瞳が忘れられない」
ルワンダ訪問で見た現地の姿を写真展で発表



ひと

■食に関する指導と学校給食

最近よく耳にする『食育』って何？

昨年7月に食育基本法が施行され、現在、全国で『食育』活動が始まっています。栄養バランスを考え、おいしく食べて、すくすく育つ。子どもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を身につけていくためには、食が必要です。『食育』とは、子どもが自分の判断で食を選び、自立した食生活を身につけて、自分の健康を自分で守れるように学習すること。心身に良い食を、賢く上手に選ぶ力を育てる活動です。



食について学ぶ子どもたち

今年度、協和学校給食センター（門井）では、県教育委員会から『食に関する指導』の調査研究実践協力調理場として指定を受け、協和地域にある小中学校4校の児童・生徒などに対し、助言を行っています。『食育』の現場を知るために、古里小学校での指導風景を訪ねました。

『食に関する指導』は、全学年に対して実施され、この日の対象は6年生でした。教室で栄養士さんから、がんや心臓病、脳卒中などの生活習慣病にならないためにはどうすれば良いか、表やグラフを使って説明を受ける子どもたち。また、毎日の食生活で塩や砂糖、油をとり過ぎない、肉を減らし野菜を多くとる、色々な食品を食べてバランスの良い食事をする、などの助言も行われました。最後は子どもたちが、授業を受けた感想を発表。

「家ではケーキやスナック菓子などばかり食べて、栄養面を気にしていなかった。自分の食事や生活について、初めて見直してみようと思った」、「きちんと生活習慣を守っている人と守っていない人では、寿命に10年の差があると知って驚いた」などの声を聞くことができました。

家庭での食事情を調査すると、子どもの好きなメニューが中心で、朝食をとらずに登校する子が多くなっているそうです。また、親自身が朝食をとる習慣がない家庭が増えていているといいます。自分が食べないので、子どもも食べなくて平気だと考えているのでしょうか。親の意識が変わらなければ、食生活の習慣は変わらないと思います。

先日、古里小学校で行われた『祖父母ふれあい学級』では、おじいちゃんやおばあちゃんたちから、戦中戦後の暮らしや食べ物について、「食べ物は粗末にはしないし、捨てたりできなかった。大切に



■このコーナーを担当したのは

おおしま みちこ
大嶋 美智子さん（桑山）

に全部食べる」などといった話を聞いた子どもたち。食べ物があふれる現代では難しいことかもしれないが、この話を聞いた子どもたちは、その後、学校給食を残さず食べているようです。食を大切にしている気持ちが通じたのでしょうか。

学校給食の現在

給食は、学校で行われるもうひとつの『食育』であり、子どもたちの将来にわたる体づくりの基礎をつくる重要なものです。給食で身につけた味覚や食習慣には、子どもの生涯の健康を決定づけるほどの影響力があります。そのことを考えれば、子どもたちの健康づくりにふさわしい食事内容の実現を、真剣に考えなければならぬ時期にきています。

筑西市の学校給食は、合併前の旧市町により、給食センターで調理する『センター方式』と学校調理場で調理する『自校方式』に大きく分かれています。また、調理の一部や調理員を民間委託しているところもあります。

献立は、栄養士さんがカロリーバランスなどを考えて作ります。協和学校給食センターで調理する給食の人気メニューは、カレーライスやハヤシライス、揚げパンなど油分の多いもの。苦手メニューは、家庭で食べなれていないものが多く、豆類やひじきの煮物、小魚、焼き魚、野菜など。現在、食べ残しは生ゴミとして

処分しているそうですが、将来は、これらの生ゴミを堆肥として利用し、育てた農産物を学校給食の食材に使用できるようになることを期待します。

また食材については、コメは100%市内産のもの使っており、野菜などでもできるだけ地元や県内産のものを使うようにしているそうです。ただし、調理の1か月前に発注し、一定量を確保しなければならぬため、すべてを地元産にするのは難しいとのこと。全国有数の農産産出額を誇る筑西市で、地元産の野菜などを食べる機会が少ないのは、少し淋しい気がします。今、子どもたちは総合的な学習の時間で、キュウリやナス、トマトを育てるなど農業を体験し、食にも関心を持っています。もっとも地元の食に親しめば、「今日の野菜は筑西市産だったよ」などと、食卓を囲む親子の会話も豊富になり、『食育』にも繋がるのではないのでしょうか。

恵まれた環境に育つ子どもたち。地域を愛し、ふるさとを大事にする心が育つよう、家庭や学校、直売所、行政などが連携を図り、安全で安心な地元産の食材を取り入るなどの地産地消を推進して、『食育』を進める第一歩にしてほしいと思います。



◀『食に関する指導』では、栄養士さんの説明に、子どもたちが真剣な表情で聞き入っていました。

この会議に出席しないと定期利用はできません。(代理出席可)

■問い合わせ

教育委員会明野分室(明野公民館内)
スポーツ振興係 TEL 52-5333

●飼犬も住所変更を

引越等住所が変わったり、飼い主が変わったときは、飼犬登録の変更届を提出してください。

▼市内での住所変更等の場合⇒印鑑持参のうえ、生活環境課環境衛生係又は各支所地域環境課へ
▼市外へ転出の場合⇒新住所で、犬鑑札(生後3か月以上の飼犬の登録札、楕円形、犬1頭につき1回の登録時に交付)を持参のうえ手続きしてください。●注射済票(長方形の札)とは異なりますので、注意してください。

■問い合わせ

生活環境課環境衛生係 内線264
各支所地域環境課

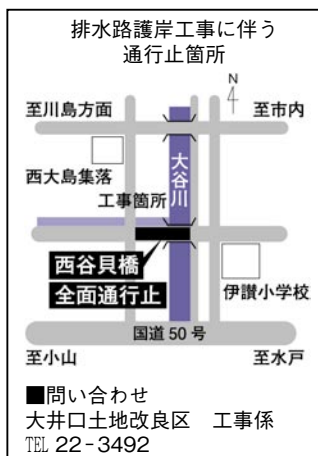


●犬や猫に関する苦情・相談

野犬、放し飼い等に関してお困りの人、猫に関する相談等は茨城県動物指導センター(笠間市日沢47 TEL 0296-7211200)へ

●西谷貝橋が全面通行止め

▼全面通行止め期間⇒2月6日(月)～3月15日(水) ※伊讃小学校児童は登下校のみ通行が可能です。



●『フィットネスパーク・きぬ』臨時休園のご案内

園内施設(ホットランド・きぬ、多目的広場、グラウンド)の施設点検及び清掃のため、臨時休園します。

▼休園日⇒2月20日(月)～25日(土)
※20日は通常休園日

■問い合わせ

下妻地方広域事務組合 ほっとランド・きぬ TEL 30-4126

●筑西広域消防本部より

『川島出張所・結城南出張所は不在

の場合があります』災害等で出動時は、職員が不在です。緊急の場合は迷わず119番へ。その他の要件は、筑西広域消防本部(TEL 20-0119)へ

●住宅用火災警報器等の設置義務

▼住宅火災から大切な命を守るために、消防法の改正により、筑西広域市町村圏事務組合火災予防条例で設置及び維持の基準が定められました。(平成17年11月18日公布)

▼設置時期⇒新築住宅は6月1日(木)からです。既存住宅は平成23年5月31日までに設置しなくてはなりません。

◎不当な価格や消防職員を装う悪質な訪問販売に注意しましょう。

◎住宅火災による死者が増し、その過半は65歳以上の高齢者です。家族みんなで防災意識を高めましょう。

■問い合わせ

筑西広域市町村圏事務組合消防本部
予防課 TEL 24-4589
下館消防署 TEL 24-4505
関城分署 TEL 37-2444
明野分署 TEL 52-1581
協和分署 TEL 57-3479

●『貸します詐欺』に注意

最近、大手金融機関などを装って「お金を貸します」といった内容のダイレクトメールや携帯メール等を送りつけて、保証金や保険金名目でお金をだま

し取る新手の手口が急増しています。このような詐欺行為を「貸します詐欺」といいます。被害にあわないように十分注意してください。

◆取引関係のないところから突然送られてくる「お金貸します」とのダイレクトメールや携帯メール等に注意。(低金利で、しかも高額を貸し付けるかのような広告に注意)

◆融資をする前に様々な口実で、お金を振り込ませようとする手口に注意。(保証料、保険料などの名目で必ずお金を要求してきます)

◆「貸します詐欺」かもしれないと感じたら、送金の前に問い合わせを。

■問い合わせ

「貸します詐欺」被害ホットライン
TEL 03-53201475

平日午前9時～正午、午後1時～4時30分 ※夜間・休日は留守番電話の「受付ダイヤル」になります。

●電話加入権の公売

▼入札日時⇒2月22日(水) 午前11時～

▼場所⇒筑西県税事務所(筑西合同庁舎内) ▼必要品⇒印鑑、身分を証明できるもの、代金(即納)、代理人が入札する場合は委任状 ※公売日時の変更や、公売を中止する場合があります。事前に問い合わせください。

■問い合わせ

筑西県税事務所収税課
TEL 24-2211 内線274

●名称が変更になります

▼下館労働基準監督署→筑西労働基準監督署 ▼ハローワーク下館→ハローワーク筑西 ▼期日＝4月1日(土)

▼名称変更等に伴う労働保険(労災保険、雇用保険)、求人、求職などに関する手続きは必要ありません。

■問い合わせ

下館労働基準監督署 (TEL 22-4564) ハローワーク下館 (TEL 22-2188) 又は茨城労働局 (TEL 029-224-6211) へ

●石綿にさらされる業務に従事していた人へ

◆労災補償制度のご案内◆

①石綿にさらされる業務に従事していた労働者は、将来『原発性肺がん』『中皮腫』等の健康被害が生じる恐れがあります。特に『中皮腫』については、石綿との因果関係が強く指摘されています。また、『原発性肺がん』『中皮腫』とも石綿にさらされてから発症までの期間が非常に長く、『原発性肺がん』で15～40年、『中皮腫』で20～50年との特徴があります。

②石綿にさらされる業務に従事していたか、確認してください。

③『原発性肺がん』『中皮腫』等を発症しており、それが業務により石綿にさらされたことが原因であると認められた場合は、労災補償を受けることが

出来ます。労働基準監督署に相談してください。

■問い合わせ

下館労働基準監督署
TEL 22-4564

●筑西合同庁舎からのお知らせ

茨城県筑西合同庁舎の電話番号が、2月27日(月)からダイヤルイン番号に変わります。当日から、用件先の担当部署に直接電話がかけられます。なお、代表番号 (TEL 24-2211) も当分の間利用できます。詳しい電話番号は県西地方総合事務所のホームページをご覧ください。

<http://www.prefibaraki.jp/bukyo-ku/sogo/kensei/seisoundex.htm>

■問い合わせ

県西地方総合事務所総務課
2月26日(日)まで TEL 24-2211
2月27日(月)から TEL 24-9061

●いばらき就職支援センター

県では、若年者の雇用問題対策を充実させるとともに、就職が困難な中高年の人に対しても、きめ細かなサービスをを行う『いばらき就職支援センター』を開設しています。

▼サービス内容(すべて無料)

①職業紹介：就職のあっせん ②ジョブカフェけんせい：若者の仕事さがしのお手伝い ③就職相談：就職に関するアドバイス等 ④内職相談：紹介、

あつせん ⑤職業適性診断：求職者の興味、関心、志向等の診断 ⑥キャリアアカウンセリング：就職に関する悩みの相談等

▼相談時間＝平日午前9時～正午 午後1時～4時

■問い合わせ・開設場所

筑西市二木成615
筑西合同庁舎5階
《職業紹介》 TEL 23-3811
《キャリアアカウンセリング》
TEL 22-0090
《ジョブカフェけんせい》
TEL 22-0163

●もう一度働きたい！あなたのカムバックを応援します。

育児や介護から手が離れたら、もう一度働きたい人の再就職の準備を応援【支援内容】①Re・Beワークセミナー(再就職準備セミナー)への参加

◎多様なカリキュラムで、再就職を応援します。◎所要時間は1コース6～10時間で、1～3日に分けて実施します。※小さいお子さんがいても大丈夫です。受講中の『託児』も行っています。②情報誌の提供 ③個別相談

【登録の対象】妊娠・出産・育児又は介護を理由に退職し、将来再就職を希望する人。ただし、退職前に雇用保険被保険者であった人。 ※登録無料

■問い合わせ

(財) 21世紀職業財団茨城事務所

TEL 029-226-2413
<http://www.2020net.jp>

イベント

●スコレ母親講座

▼テーマ＝子どもが輝く魔法の言葉
▼日時＝①2月10日(金) 協和公民館
②2月16日(木) 中央図書館 ▼時間
＝午前10時～11時30分 ▼講師＝(社)スコレ家庭教育振興協会 平石喜美子 ▼入場無料・託児あり

■問い合わせ

平石まで TEL 24-7797

●読み聞かせ(中央図書館)

▼日時＝2月12日(日) 午後2時～
▼場所＝中央図書館おはなしコーナー
▼内容＝絵本『はるかしのやののかばくん』紙芝居『おばあちゃんすごい』他 折り紙あそび

■問い合わせ

読み聞かせ『あすなろの会』
中金 TEL 25-0028

●読み聞かせ(協和公民館)

▼日時＝2月18日(土) 午前10時30分～11時30分 ▼場所＝協和公民館和室
▼内容＝絵本の朗読や紙芝居、歌など楽しいお話をたくさんします。

絵本朗読『おれさまはねこだぞ』『うずらちゃんのかくれんぼ』『おぼけのてんぷら』

●問い合わせ

読み聞かせの会てるて姫
飯山 TEL 57-6782

●読みがたり

▼日時 2月18日(土) 午後2時
▼場所 中央図書館おはなしコーナー
▼内容 絵本『ガンピーさんのふなあそび』紙芝居『にこにこかわいい』他
●問い合わせ
野ばらの会 小葉 TEL 57-6369

●えほんふれあい会

▼日時 2月23日(木) 午前10時30分
▼場所 はずみ保育園 ▼対象 0歳～4歳の子どもと保護者
▼テーマ ことば ▼内容 絵本『もこもこ』『へんしんトンネル』
●問い合わせ 未来ネットワーク
栗原 TEL 24-8070

●講演会『知ってる?デートDV』もしかしたら、あなたも

若者たちがカップルになったとたん「彼女は僕のもの」「彼好みの女の子になりたい」と疑問も持たずに支配する側、される側になっていく。デートDVの実態、要因、問題点など事例をもとに解き明かし、自己の真の感情を見つめ、互いを尊重する関係づくりについて考えていきます。

▼日時 2月25日(土) 午後1時30分
3時30分(受付・午後1時) ▼

場所 しもだて地域交流センター(アルテリオ) 集会室 ▼講師 中島幸子先生(DV被害支援団体『レジェリエンス』代表、DVコンサルタント、ソーシャルワーカー) ▼内容 若者の間に起きているデートDVの実態や要因に触れ、被害の予防を図る。 ▼主催 WESTらいず ▼後援 市・市教育委員会・茨城県教育委員会・茨城新聞社 ▼入場無料
●問い合わせ
中条 TEL 32-2062

●第57回市民将棋大会

▼日時 2月19日(日) 午前9時～午後5時
▼場所 アルテリオ1階集会室 ▼費用 1,500円(当日徴収、昼食代) 小学生は無料(昼食代は自己負担) 賞状・景品あり ▼申し込みは当日

●問い合わせ

筑西市市民将棋愛好会
笹沢 TEL 22-4201

●犬や猫の里親会

犬や猫を譲りたい、譲り受けたい人たちに出会いの場を提供します。
▼日時 2月12日(日) 毎月第2日曜日、午前11時～午後2時 ▼場所 市役所駐輪場 ※譲りたい人は、事前申し込みが必要です。

●問い合わせ

アニマルライフ

高橋 TEL 52-2618

●市民輪投げ講習

▼日時 毎週月曜日・午前10時～正午
▼場所 五所公民館 ▼期間 2月3月(雨天可) ▼参加自由(軽装・上靴)

●問い合わせ

下館輪投げの会(本部 五所公民館)
大和田 TEL 22-6130

募 集

●地域交流・押花色紙掛作成

▼日時 2月26日(日) 午後1時～4時
▼会場 しもだて地域交流センター・クラフト室 ▼募集人員 20人
▼参加費 材料費1,800円
▼程度(当日徴収) ▼持参物 はさみ、ピンセット ▼申し込み 2月3日(金)～19日(日) までに、しもだて地域交流センター(Tel 23-1616)へ

●ちびっこスポーツデー

▼日時 2月18日(土) 午前9時30分～正午
▼場所 市立下館総合体育館
メインアリーナ ▼参加費 無料
▼持参物 体育館用シューズ ▼対象 市内在住の小学生親子(小学生のみの参加可) ▼内容 輪投げ、ソフトバレー、グラウンドゴルフ、キンボール、バドミントン(ラケット・シャトル持参) 他 ▼募集人員 先着100人

▼指導 市体育指導委員 ▼申し込み 2月10日(金) 午前9時から、印鑑を持参しスポーツ振興課(市立下館総合体育館・上平塚)へ

●問い合わせ

スポーツ振興課 TEL 28-5040

●『むぎぶえコーラス』会員募集

歌うことが好きな人、一緒に楽しませんか。

▼練習日時 毎月第2日曜日・午後1時～3時30分 第4土曜日・午前10時～正午 ※2月12日(日) から始めます。 ▼場所 協和公民館総合ホール

●問い合わせ

吾妻 TEL 57-3401

●3月企画あそび参加者募集

▼下館子育て支援センターにここに

▼日程・テーマ ①3月8日(水)とんだり はねたり ②3月15日(水)新聞紙であそぼう ③3月22日(水)大きくなったね ▼時間 午前9時30分～11時30分 ▼募集人員 先着各30組 ▼費用 無料 ▼申し込み 2月16日(木) 午前9時～電話または直接、下館子育て支援センターへ
*子育て支援センターを利用できるのは、市内在住の0歳～6歳までの未就園の子どもと保護者です。※初めての人は、利用の手続きをしてください。(印鑑持参)

●問い合わせ

下館子育て支援センター TEL 25-3141

下館建設高等職業訓練校 生徒募集

▼科目＝建築科（木造建築に必要な建築製図、実技に必要な知識・技能）
板金科（建築板金に必要な基礎的な建築製図、板金展開法、実技に必要な知識・技能）
▼募集人員＝各科とも5（6名）
▼訓練期間＝3年間
▼訓練日時＝第2・4日曜日午前9時～午後3時
▼費用（年額）＝各科とも1年目42,000円 2年目・3年目15,000円
▼申し込み＝当校備え付けの入校申込書を3月31日（金）までに。（当日消印有効）

■問い合わせ・申し込み

〒308-0841

筑西市二木成806-2

県西地区下館建築高等職業訓練校

TEL 24-00053

筑西産業技術専門学院生の 追加募集

▼募集定員＝機械システム科7人 電気工事科7人
▼応募資格＝高等学校又は中等教育学校を卒業（平成18年3月卒業見込みを含む）、もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる人
▼受付期間＝3月17日（金）まで
▼提出書類＝入学願書、調査書、健康診断書（過年度卒業生）
▼選考試験日＝随時
▼選考内容＝①高等学校又は中等教育学校卒業程度の筆記試験

②面接試験 ▼定員になり次第締切

■問い合わせ・申し込み

〒308-0847

筑西市玉戸1336-54

茨城県筑西産業技術専門学院

TEL 24-2714

県政モニター募集

▼活動内容＝①県政について自由な意見や提案を通信用紙又は電子メールで提出 ②アンケート調査への協力 ③モニター会議への出席（年2回） ④施設見学会への参加（年1回）
▼任期＝2年間（平成18年の委嘱日から平成20年3月末日迄）
▼募集人員＝50人
▼応募資格＝①県内に住まいの20歳以上の人 ②公務員、地方公共団体の議会の議員でない人 ③国・市町村のモニター及びインターネットモニターと兼務にならない人 ④過去5年間に県政モニターを経験していない人

▼選考＝応募用紙の記載内容を参考に選考し、4月上旬までに通知します。

▼応募方法＝『県政モニター応募用紙』に所定事項を記入のうえ、左記あてに郵送・FAX・電子メール・電子申請のいずれかで応募してください。応募用紙は県のホームページからもダウンロードできます。

▼応募締切＝2月28日（火）当日消印有効
▼応募先＝〒310-8555 水戸市笠原町978-6 茨城県広報広聴課県政モニター担当宛

FAX 029-301-2168

Eメール：kono2@prefibaraki.jp

■問い合わせ

県西地方総合事務所県民生活課

TEL 24-2211 内線211

食料品消費モニター募集

▼業務内容＝①アンケートの回答 ②研修会等への出席 ③意見・要望等の報告
▼募集人員＝県内23人
▼任期＝依頼日から平成19年3月31日
▼応募資格＝①20歳以上 ②国、地方公共団体の議員又は議員以外 ③他の食生活モニター予定なし
▼謝金有り（金額未定）
▼応募期限＝2月28日（火）当日消印有効
▼応募方法＝往復ハガキ又は電子メールで、〒、住所、氏名、年齢（平成18年4月1日現在）、性別、職業、電話番号、簡単な応募動機を記入

■問い合わせ・申し込み

〒310-0061

水戸市北見町1-9 茨城農政事務所消費生活課消費経済係

TEL 029-1221-2185

Eメール：monitor_shousei@kanto.maf.go.jp

Eメール：monitor_shousei@kanto.maf.go.jp

mafi.go.jp

環境保全茨城県民大会 参加者募集

環境に関する県民の理解と環境に配慮した生活（エコライフ）の実践を促進するため開催します。

▼日時＝2月28日（火）午後1時～3時50分

▼場所＝茨城県県南生涯学習センター（土浦市大和町9-1ウラビル5階）

▼主催＝茨城県・環境保全茨城県民会議

▼内容＝①表彰式（いばらき自然環境フォトコンテスト、環境コンテスト、茨城県リサイクル優良事業所、いばらきゼロ・エミッショ

ン顕彰事業、いばらきゼロ・エミッション政策提言懸賞論文、茨城県不法投棄防止功労者表彰、ごみの散乱防止と再資源化を進めるためのポスター・標語コンテスト）

②ゼロ・エミッション優良事例発表会

③池田香代子先生（作家・翻訳家）の講演、テーマ『世界がもし100人の村だったら』～私にしか出来ないことを環境のために～

▼参加費＝無料

▼申し込み＝2月14日（火）までに、氏名・住所・電話番号（団体の場合は、氏名は全員、住所・電話番号番号は代表者）を記入し、はがき、ファックス、電子メールで ※先着順

■問い合わせ・申し込み

茨城県生活環境部環境政策課

TEL 029-301-2940

FAX 029-301-2949

Eメール：kansai@prefibaraki.jp

Eメール：kansai@prefibaraki.jp

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

げんでん ふれあい女性文化講演会

国際化、情報化、少子・高齢化の進展等、急激な社会の変化に伴い、今日的な課題について学習する機会として文化講演会を開催します。

▼日時 2月26日(日) 午後1時30分
3時 ▼場所 市市民会館1階会議室
県鹿行生涯学習センター・茨城県女性
プラザ(茨城県行方市宇崎1389)
▼入場無料 ▼講師 大宅映子先生
(評論家) 演題『ひとりひとりが主
役の時代に』 ▼申込締切 2月21日
(火) ※先着順

■問い合わせ・申し込み
レイクエコーボランティア女性文化
講演会実行委員会事務局
TEL 0299-1731-2300

相 談

●生活の困りごと相談

法律・人権・行政相談に応じます。

▼費用 無料 ▼対象 市内在住の人

【法律相談】

▼日時 2月23日(木) 午後1時～3
時 ▼場所 市市民会館1階会議室 ▼

相談人数 先着8人 ▼相談員 弁護士

士 ▼申し込み 事前予約要。2月13

日(月)の午前9時から市広報広聴課

広聴係へ電話で申し込みください。

【人権相談】

▼日時・会場 2月6日(月) 午前10
時～正午 明野老人福祉センター/2

月23日(木) 午後1時～3時 市市民
会館1階会議室 ▼相談員 人権擁護委

員(法務大臣委嘱)

【行政相談】

▼日時・会場 2月6日(月) 午前10

時～正午 明野老人福祉センター/2

月23日(木) 午後1時～3時 市市民
会館1階会議室 ▼相談員 人権擁護委

時～正午 明野老人福祉センター/2
月23日(木) 午後1時～3時 市市民
会館1階会議室 ▼相談員 行政相談委
員(総務大臣委嘱) *人権・行政相談
の事前申し込みは不要です。
■問い合わせ 市広報広聴課広聴係
内線 200・201

●無料成年後見相談会

▼日時 2月18日(土) 午後1時～4
時 (受付・午後1時～3時) ▼場所
水戸市五軒町1-3-16 茨城司法

書士会館 ▼相談内容 成年後見に関す
るもの ▼相談方法 面接及び電話 ※

事前に電話にて予約必要

■問い合わせ・申し込み

(社) 成年後見センター・リーガル
サポート茨城支部

TEL 029-1302-3166

茨城司法書士会

TEL 029-1225-0111

茨城子ども救急電話相談

お子さんが急な病気で心配なとき相
談ください。すぐ受診させた方がよい
のか、様子を見ても大丈夫なのか、不
安なとき、経験豊富な看護師がアドバ
イスします。▼プッシュ回線の固定電
話から『局番なしの#8000』

▼プッシュ回線でない固定電話、携帯電
話、公衆電話からは『029-254

19900』 ▼相談日時は、月曜日
金曜日、午後6時30分～10時30分 ※

土・日・祝日・年末年始はのぞきます。
■問い合わせ

(財) 茨城県メディカルセンター救
急医療情報システム課

TEL 029-241-6996

おれとご報告

【寄付金】 ▼青少年育成へ 家庭倫理
の会下館支部様 10,000円

【善意銀行】 ▼市社会福祉協議会へ
つくし会様 28,262円/匿名

2,760円/板谷はつ江様 61,
192円/明野ふれあい祭り実行委

員会様 21,391円/筑西市地域
女性団体連合会明野支部様 20,

000円/明野レザークラフト様
5,000円/筑西市協和商工会女性

部様 10,000円/日本ケミファ
様 26,767円/㈱イバト様

100,000円/関城ウオーキング
クラブ様 7,464円/稲芝造園建

設㈱様 20,000円/下館聖教
会日曜学校様 5,000円/泉クラ

ブ様 5,831円/ウルノ商事様
缶詰(1合缶×8缶)/細谷高等専修

学校様 手作りカレンダー2部 ▼市
心身障害者福祉センターへ 古奈陽様

(桜町) リンゴ1箱 ▼市子育て支援
センターへ 榎戸酒店様 手作りお

玉200個 ▼市社会福祉協議会明野
支所へ JA北つくば明野女性部会様

米1袋(30kg) ▼山岳荘小松崎病院
へ メディカルチーム21様 米2袋

(60kg) ▼ピアしらとりへ メディカ
ルチーム21様 米1袋(30kg) ▼慶

育会へ メディカルチーム21様 米1
袋(30kg) ▼なんそう寮へ メディカ

ルチーム21様 米1袋(30kg) ▼市
総合福祉センターへ 下館街商組合様

門松

不要品リサイクル

■ゆずります 1月18日現在		
品 名	規格・内容	備 考
セミダブル	大人用	中古 無償
婦人用自転車	ミズシマ 26インチ	中古 3,000円
車いす	アルミ製	中古 3,000円
三輪自転車	B・S	中古 5,000円
ベビー用おまる	補助便座付 アップリカ	中古 500円
クーハン	ベビー用 布団セット付	新同 1,500円
ベビーカー		中古 無償
ベビーバス		中古 無償
ハンガーラック		中古 1,000円
学習机		中古 無償
ハイ&ロウチェア	ゆりかご	新同 3,000円
二段ベット		中古 5,000円
チャイルドシート	コンビ	中古 2,000円
子ども用自転車	6段ギア 小学3～4年生位	中古 無償
シングルベット	シモンズ	新同 5,000円

■ゆずってください
50ccバイク パソコン ワープロ 足踏みシン
2人用ソファ 小型冷蔵庫 楽器(なんでも可) すべ
り台 ぶらんこ サイドボード 電子レンジ 製図台
電子ピアノ キーボード

*毎週月曜・水曜日の午前9時30分～正午に『下館消費者友の会』
が運営する『不要品リサイクル情報センター』(市消費生活センター
内) TEL 内線292で受け付けています。



筑西市消防団出初式

快晴の1月8日、新市が誕生して初めての出初式を開催しました。当日は、消防団本部と43の分団から消防団員660人が参加。式典会場の市役所駐車場で人員服装点検や機械器具点検、消防功績者表彰などを行った後、消防ポンプ車パレード、勤行緑地公園での放水訓練を実施しました。

消防庁長官表彰

●永年勤続功労章 野澤信明（下高田） 鶴見貞夫（田中町）

日本消防協会長表彰

●功績章 大畑亀久夫（松原）
●精進章 齊藤幸男（西石田） 山口悦郎（築地） 渡辺隆（古内）

●勤続章 宮城榮（古内） 池羽節夫（女方） 齊藤幸男（西石田） 大津隆一（旭町） 柴保（国府田）

茨城県知事定例表彰

●永年勤続功労章（40年以上） 飯泉信（小林） 箱守勝（関鉦） 鶴見貞夫（田中町）
●永年勤続功労章（30年以上） 鈴木健一（村田） 野寺友行（口戸） 大畑亀久夫（松原） 稲葉義雄（赤浜） 中島義夫（本城町） 篠崎耕造（海老ケ島） 廣瀬和夫（本城町）

●永年勤続功労章（20年以上） 嶋田昌弘（桑山） 高橋正和（樋口） 柳田嘉一（桑山） 竹川元（新治） 松井明（樋口） 坪松弘之（海老ケ島） 細谷忠勝（門井） 仙波善典（門井）

茨城県消防協会長表彰

●優良分団 第8分団 第9分団
●永年勤続功労章 鈴木健一（村田） 野寺友行（口戸） 大畑亀久夫（松原） 稲葉義雄（赤浜） 中島義夫（本城町） 篠崎耕造（海老ケ島） 廣瀬和夫（本城町）

●功労章 堀中誠（関本上） 館野好央（井出姥沢） 鈴木政雄（栄町） 池澤輝夫（泉町） 上橋義之（中館） 安藤治（伊佐山） 加藤誠（下野殿） 阿久津実（茂田） 木下智也（小栗）

●親子消防団員表彰 宮城榮（古内） 宮城正弘（古内） 箱守勝（関鉦） 箱守由紀夫（関鉦）

●永年勤続者妻女 野寺操（口戸） 大畑佐代子（松原） 稲葉洋子（赤浜） 中島恵子（本城町） 篠崎久子（海老ケ島） 廣瀬快枝（本城町）

筑西市市長表彰

●一般消防協力者 杉山富雄（野殿） イタヤエナジー

株式会社 代表取締役 板谷邦夫（横島） 上石信一（野殿） 丹波寛（伊佐山） 齊藤優（黒子） 濱野優（八田） 内藤和仁（門井） 栗原博（新治） 栗原まち（新治） 塚田均（新治） 山中年三（門井） 羽野島弘（桜川市） 深谷富代（新治） 須鎌まゆみ（新治）

永年勤続団員（10年）

堀中誠（関本上） 田宮明德（旭町） 須藤昌彦（本城町） 村上雅和（市野辺） 木下尋晶（笹塚） 篠崎則夫（小林） 稲見耕造（蒔田） 新井善光（国府田） 関弘也（下高田） 鷺谷孔弘（下高田） 早瀬力（樋口） 早瀬光夫（樋口） 木村茂樹（子思儀） 中村正義（灰塚） 藤枝将教（樋口） 木村貞夫（下平塚） 平澤一（下川島） 中川一也（布川） 市村実（下野殿） 杉山充正（野殿） 杉山忍（西方） 増淵雅之（成田） 新井次郎（成田） 稲川長司（大塚） 島田敏（海老ケ島） 齋藤凡男（海老ケ島） 片平博（中上野） 鈴木康之（村田） 松崎隆一（村田） 島田正浩（宮後） 根本洋（宮後） 小島嘉門（宮後） 須鎌真司（新治） 小幡将豪（門井） 新井具博（井出姥沢） 國松昭典（蓬田）

消防長表彰

●優良分団 第15分団 第16分団 第17分団

消防団長表彰

●優良団員 大津隆一（旭町） 鶴見貞夫（田中町） 鈴木政雄（栄町） 池澤輝夫（泉町） 中島義夫（本城町） 坂井頼男（市野辺） 飯泉孝（小林） 大吉悦夫（羽方） 柴保（国府田） 中西隆雄（樋口） 上橋義之（中館） 国田博（五所宮） 滝田守（笹塚） 安藤治（伊佐山） 菊池弘一（布川） 押坂裕司（西方） 加藤誠（下野殿） 齊藤和男（西石田） 新井康洋（東榎生） 渡辺和美（下中山） 阿久津実（茂田） 小幡敬（関本上） 國府田貴裕（関本下） 岩瀬健一（上野） 箱守由紀夫（関鉦） 伊坂俊幸（藤ヶ谷） 淀縄文貴（黒子） 箱守幸夫（辻） 篠崎耕造（海老ケ島） 石島勝徳（中上野） 古橋裕明（鷺島） 渡辺隆（古内） 大吉良男（村田） 市村常雄（宮後） 嶋田昌弘（桑山） 鈴木勝雄（知行） 下条泰雄（下星谷） 藤田政夫（新治） 坪井梅夫（門井） 矢本信一（井出姥沢） 佐藤勤（井出姥沢） 稲川実（蓬田） 木下智也（小栗）

順不同・敬称略

編集後記

艶やかな着物、ピシッとしたスーツ、凛々しい羽織袴姿の新成人が、続々と式典会場に集まってくる。久しぶりの級友との再会に会話が弾み、天真爛漫、笑みが耐えない。和やかな光景である。カメラを握る手を休め、暫しの間、当時の自分に思いを馳せると、座右の銘が蘇った。「雨垂れ、石をも穿つ」という一言専心、これこそが物事を成就させる要諦である」



厳しい寒さとなった今年の冬。1月21日朝から降り始めた雪により、市内は一面の銀世界に。

市消防団の出初式を取材しました。新市誕生にともなって旧4市町の消防団を再編、新たに発足した市消防団は、43の分団からなる大組織。当日は、市役所駐車場に各団の消防車がずらりと並び、制服姿の団員たちが規律正しく整列する前で式典が進行しました。市民の安全を守るために日夜精進する団員の皆さん、これからも体につけてがんばってください。（〇）